

平成25年度予算 事業概要(予算費目別)

平成 25 年 2月

笠 岡 市

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容	目的, 事業実施により期待される効果
総務費	一般管理費	45		行政情報化推進事業	161,839	<p>情報システムの更新・整備・保守・運用等を行い, 市民サービス業務の向上並びに国等を含めた関係機関とのネットワーク整備等を引き続き行う。</p> <p>(委託料「運用・保守」)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・総合行政情報システム ・職員ポータルシステム ・財務会計・人事給与システム等 ・L G - W A N等庁内ネットワーク <p>(使用料賃借料「賃貸・使用料・機器保守」)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・総合行政情報システム賃借等 ・職員ポータルシステム賃借 ・財務会計・人事給与システム等賃借 ・L G - W A N等庁内ネットワーク賃借 ・パソコン通信等利用料 <p>(庁用器具費)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・業務用パソコン購入費 	市民サービス業務の根幹をなす総合行政情報システムの運用・保守を始め, 住民基本台帳ネットワークシステム, 電子自治体システム等の安定稼働を確保するとともに, その基盤となる庁内LANの保守運用, 職員業務端末となるパソコンの整備・保守を行う。
		47		電子入札システム運営事業	5,999	平成25年3月から稼働した電子入札の対象範囲の拡大を検討する。また, おかやま電子入札共同利用システムのリプレイスに対応する。	書類の軽減化により事務の効率化・迅速化を図るとともに, 入札事務の透明性, 入札参加業者間の公正な競争性の更なる促進が期待できる。
	文書広報費	51		有線放送設備修繕工事	55	市が所有する有線放送設備の修繕等を行う。	行政放送や地区内の情報の伝達性が向上し, また災害等の緊急時に対応できるようになる。
		51		例規システム運用委託料	3,500	法制支援システム稼働及び例規集WEBデータ作成並びに笠岡市例規集の加除の委託を行う。	操作が簡単な法制システムを使用し, 条例の制定及び改廃事務の効率化を図る。

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容	目的, 事業実施により期待される効果
総務費	文書広報費	51		広報かさおか発行業務	4,155	市の施策や行事等の情報を正確かつ迅速に広報するため, 月刊の広報紙を作成する。	市が行う各種取組みの理解を図ったり, 施設の利用やイベントへの参加などを促すことができる。 また, 市民参加の市民に愛される広報紙にすることにより, 郷土愛を育み, 協働のまちづくりの推進に寄与する。
		51		行政広報番組制作	1,017	年4回行政広報番組を制作し, 笠岡放送で放映する。	行政広報番組は, 行政からの情報を視覚的にわかりやすく伝えることができる。市民にとって関心の深い, あるいは身近な情報をわかりやすく積極的に提供することにより, 各種施策等の理解と関心を深め, 市民の満足度の向上にもつながる。
		51		きらりかさおか シティセールス促進事業	1,086	笠岡 大阪間を運行する高速バスに笠岡市のロゴをラッピングすることで, 近畿圏での笠岡市の常時PRを行う。	笠岡の対外的な認知度やイメージの向上を図る。
	企画費	53		住宅新築助成金交付事業	50,000	市内へ住宅を新築する人を対象に, 住宅建築に係る工事契約日に年齢が満40歳以下等, 一定の条件を満たした人に対して, 建築費用の1/10(最大100万円)の住宅新築助成金を交付する。工事契約日条件を, 平成27年3月31日までとしている。	笠岡市内への住宅新築の誘導施策となり, 子育て世代の定住促進と人口増が期待できる。また, 近隣自治体への転出防止が図られる。
		53		定住促進に係る固定資産税 相当額一部助成金交付事業	7,726	平成21年4月1日~平成27年3月31日に新たに固定資産税が賦課される新築・中古住宅, 分譲マンション等を取得した所有者・購入者に対して, 固定資産税額の1/2に相当する額を3年間助成する。	住宅新築助成金が対象外の人に対して, 住宅を取得する際に優遇措置を行うことによって, 他都市との差別化が図られ, 定住促進と人口増が期待できる。
		53		定住促進情報集約提供事業	962	専用ホームページにおいて, 不動産情報や空き家情報, 地元企業等就職情報を一元化して提供し, 住む場所と働く場所の情報発信を行う。	移住・定住を希望する利用者の利便性が向上し, 定着人口の増につながる。

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容	目的, 事業実施により期待される効果
総務費	企画費	53		結婚応援事業	500	結婚相談所を設置し, まじめに結婚を考えている独身の男女を対象に, 希望する相手を紹介する。	結婚成立を促進することにより, 未婚・晩婚化対策を図る。中期的な視野で少子化・人口減対策となる。
		53		井笠圏域結婚推進事業	422	カップリングパーティをはじめとした出会いの場の提供や婚活研修会等の結婚推進事業について, 井笠圏域3市2町が共同で事業を実施する。	より広域的な事業展開により, 費用対効果やイベント集客力, 宣伝効果が向上する。結婚を考えている人の際際発展への一助となり, 未婚・晩婚化対策を図る。
		53		三世代同居等支援事業	800	親と子と孫が三世代で同居又は近隣に居住するための住宅の取得や転居等の費用に対して助成を行う。	三世代家族の形成と子育て支援が促進され, 家族の絆の再生と定住促進が期待できる。孫を見てもらえる環境が整えば, 2人目, 3人目の出産の可能性も増え, 少子化対策にもつながる。
		53	新	バス乗降調査事業	317	路線バスの利用状況を把握するため乗降調査を実施する。	調査によって市民の公共交通利用状況を把握し, 市民にとってさらに利用しやすいバス路線の構築に資する。
		53	新	地方バス路線維持事業	48,417	バス路線の運行に係る収支(赤字)に対して補助をする。	市民生活を支えるバス路線の継続的・安定的な確保を図る。
		53		離島航路維持事業	9,830	離島航路補助制度の対象となる航路に対し, 補助金を支出し, 維持を図る。	島しょ部と本土を結ぶ唯一の生活航路を維持し, 島しょ部住民の生活の維持・安定につながる。
		53		過疎地有償運送維持補助金	1,000	島しょ部の過疎地有償運送を運行する運送事業者に対し, 補助金を支出し, 島内交通の維持を図る。	島内交通を確保することで, 島しょ部住民の生活の維持, 安定を図る。
		55		デマンド型乗合タクシー運行事業	6,576	路線バスに替わる新たな地域公共交通の手法として, デマンド型乗合タクシーを運行する。	利用者の利便性の向上と新たな利用者の確保を図り, いつまでも住み続けることができる基盤づくりに寄与する。

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容	目的, 事業実施により期待される効果
総務費	企画費	55	新	ホームページ機能改善事業	2,500	笠岡市ホームページをスマートフォンへ対応するためのシステム改修及びWebアクセシビリティの向上を図るため改正JIS規格へ対応する。	市民への情報提供に係る満足度向上, 市民・利用者の立場に立った情報提供の実現を図る。
		55		離島振興事業	9,910	民間団体との協働を進め, 地域の愛着を促しつつ, 情報発信, 観光開発, 定住促進, 地域課題調整, 笠岡諸島住民交流などの離島振興事業を行う。	島の活力を維持し, 住みよい離島を目指し, 島づくりに積極的に関わる住民の数を増やすことにより, 住民主体による島づくりを推進するとともに島の活性化を図る。
		55		行政改革推進事業	317	第6次行政改革大綱実施計画に従って全庁的な行政改革に取り組む他, 平成26年度から実施する第7次行政改革大綱の策定を行う。	行財政改革の取組に係る進捗管理を行いながら着実に行政改革を推進し, スリムで効率的な市役所の実現を目指し, もって重点施策の展開に寄与する。 また, 行革の取組は, 時代の流れに適切に対応できる職員の育成にもつながる。
		55		東京笠岡思民の集い・近畿笠岡思民の集い	737	東京近郊に在住の笠岡出身の方々が東京に, また, 近畿圏に在住の笠岡出身の方々が大阪に集まり, ふるさと笠岡を懐かしみ, 集える機会を提供する。	ふるさと笠岡を離れて活躍されている同郷の方々が集い, ふるさと笠岡を懐かしみ, 思い出を語り合う機会を提供することから始めて, 外からの目線での笠岡市政への助言やふるさと納税などへの支援につながっていく。
	交通安全 対策費	57		交通安全施設整備事業	10,300	カーブミラー・ガードレール・区画線等の交通安全施設整備	交通安全施設を整備し, 安全な市民生活の向上を図る。
消費者 行政費	57		消費者行政活性化事業	4,321	消費生活センターを設置し, 消費生活に係る啓発活動, 消費者教育, 消費生活情報の収集と提供及び消費生活問題に関する相談業務を行う。	市民の消費生活の安定と向上を図る。また, PR活動, 啓発活動を行うことにより, 消費者被害の未然防止と悪質商法の抑止効果が期待される。	

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容	目的, 事業実施により期待される効果
総務費	国際交流費	57		青少年海外交流事業	1,518	韓国固城郡と笠岡市内の中学生が相互に両国のホームステイを行うことでお互いの生活習慣を理解し, また学校交流による異文化交流を通じ, 相互理解と友好を深めるため, 笠岡市青少年海外交流事業を実施する。	多感な青少年期における異文化交流の機会を提供することで, 自国を知り, 他国との相互理解と友好を深めるきっかけとなり, 国際化が進む社会で将来活躍できる, 国際的視野をもった国際感覚豊かな人材の育成・輩出につながる。
		57		国際化対策・多文化共生事業	2,922	在住外国人が不自由なく笠岡で日常生活を送れるように日本語講座や日本語教育講座(日本語指導ボランティアの養成)を実施する笠岡国際交流協会や生活安全や交通指導を行う各種団体へ財政等の援助を行う。	笠岡で暮らす在住外国人に対し, 言語・生活の支援を行うことにより, 安全で安心して心豊かに生活できることの一助となるとともに, 地域が外国人を地域社会の一員と認め協力し合う多文化共生社会の生活環境基盤整備を図ることもつながる。
	諸費	59		地区集会所施設整備費補助事業	2,853	住民自治組織が, 集会所を新築・増築・修繕するとき及び有線放送設備を新築・修繕するとき当該自治組織に対して, 予算の範囲内において補助金を交付する。	地域住民の連帯意識の向上及び地域活動の促進を図る。
		59		安全・安心まちづくり事業補助金	200	「笠岡市安全・安心まちづくり協働推進条例」により, 安全・安心まちづくりに取り組む自主活動団体に補助金を交付する。	自主的活動団体を支援することにより, 安全・安心なまちづくりの推進を図る。
		59		市民活動団体との協働によるまちづくり事業	1,000	市民活動団体が行う市民提案型まちづくり事業を協働で実施する。	市民活動団体が実施するまちづくり事業を支援することにより, 新たなる公として地域課題の解決を目指して協働を推進し, 持続可能な地域社会の構築を図る。
		59		魅力あるまちづくり事業	60,870	地域の住民が主体となるまちづくり協議会において, 地域にある課題の解決や地域づくりを行うため交付金を交付する。また, 行政とのパイプ役である地域担当職員を配置することにより, 行政と協働して持続可能な地域づくりを行う。	地縁組織との協働では, 話し合いの場を設定し, 地域課題や地域づくりについて住民で話し合い, 意志決定していき, 地域内の各種団体とも連携をとりながら, 行政との協働をすすめることで, 笠岡市全体の自治力の向上につながり, 持続可能な地域社会の構築を図る。

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容	目的, 事業実施により期待される効果
総務費	諸費	59		市民活動支援センター機能強化事業	5,988	市民活動に関わる人材育成を目的とした研修会や講座を実施するとともに, 市民活動団体等へのアドバイス・コーディネートを行う。	自主的及び協働で特定課題解決に取り組む市民活動団体の増加を図るとともに, 市民活動団体, まちづくり協議会, 市民, 行政が相互に協働したまちづくりの推進が期待できる。
		59		私立高校施設整備補助金	7,000	興譲館高校創立160周年記念とおかやま山陽高校の創立90周年記念の学校施設整備事業に対して, 市内在住の生徒が受益する部分に対して応分の補助を行う。	学校施設整備に伴い, 両校に通う市内在住の生徒の学習環境向上に寄与する。
		59	新	旧北木小学校再生事業	7,300	廃校となった旧北木小学校に, 学生や企業などを対象とした宿泊研修施設と一人暮らしに不安がある高齢者が安心して暮らせる福祉施設を整備するための実施設計を行う。	廃校後, 利用されていない教室を宿泊研修施設として整備することで, 島外から多くの利用者を受入れることができ, 島の活性化に資する。 また, 虚弱な高齢者が共同で助け合いながら生活する福祉施設を整備することにより, 「住み慣れた島で暮らしたい」という島民の願いを叶えることができ, 超高齢化社会の福祉施策を立案する上でのモデルとなる。
		59	新	犯罪被害者支援団体補助金	54	犯罪被害者等を積極的に支援するため, 岡山県公安委員会から犯罪被害者等早期援助団体の指定を受けている「社団法人被害者サポートセンターおかやま」へ助成を行い活動を支援する。	様々な困難を抱える被害者のニーズに即した支援を行っている民間被害者支援団体を支援し, 笠岡市犯罪被害者等支援条例にある基本理念の具現化を図る。
	戸籍住民基本台帳費	67	新	戸籍副本データ管理システム構築事業	6,048	戸籍副本データを作成し, 総合行政ネットワークを経由して副本データを遠隔地にある副本サーバに保全する。	東日本大震災のような大規模災害が発生した場合に, 滅失した戸籍を速やかに複製し, 被災者の身分を明らかにすることができる。
	人口統計調査費	73		住宅・土地統計調査	4,020	住宅等に居住している世帯に関する実態を調査する。 (調査時期: 平成25年10月)	住生活関連諸施策の基礎資料を得る。
	農林水産統計調査費	73		海面漁業基本調査	1,555	漁業の基本的生産構造, 就業構造及び背景の現状と動向を調査する。 (調査時期: 平成25年11月)	水産行政施策の基礎資料を得る。

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容	目的, 事業実施により期待される効果
民生費	社会福祉 総務費	79		後期高齢者医療広域連合療 養給付費負担金	613,080	後期高齢者の医療に係る費用から医療 機関で支払う自己負担を除いた約5割 を, 国, 県と市町村で負担する。	安心して高齢者が医療機関にかかることがで きる。
	障害福祉費	81		島しょ部障害福祉サービス 事業	1,129	島しょ部への障害福祉サービス提供を 行う事業者に, 事業費と交通費(船賃) の一部を補助する。	島しょ部への障害福祉サービス事業者の参入 を促すことにより, 島しょ部の障害者及び障害 児の福祉の増進を図るとともに, 適正なサービ ス利用を促進する。
		81		障害福祉サービス事業	701,471	障害者自立支援法による障害福祉サー ビスの給付事業 ・介護給付事業 (居宅介護, 生活介護, 短期入所, 共同生活介護, 施設入所支援, 同行援護) ・訓練等給付事業 (就労移行支援, 就労継続支援, 共同生活援助) ・障害サービス利用計画相談支援 ・身体障害者・児 補装具給付	障害福祉サービスに係る給付を行い, 障害者 の福祉の増進を図る。
		81		障害者自立支援医療給付事 業	49,000	障害者自立支援法による障害福祉サー ビスの給付事業 ・自立支援医療費の支給 (人工透析, 心臓病手術等の旧更生 医療費・育成医療費の支給)	自立支援医療費の支給を行い, 障害者及び障 害児の福祉の増進を図る。
		83		障害者地域生活支援事業	72,470	・障害者相談支援事業 ・地域活動支援センター ・コミュニケーション支援事業(手話通訳等) ・移動支援事業 ・日中一時支援事業 ・日常生活用具等給付事業 ・社会参加促進事業(芸術, スポーツ)	障害者及び障害児が自立した社会生活を営む ことができるよう, 障害者及び障害児の福祉の 増進を図るとともに, 障害の有無にかかわら ず, 皆が人格と個性を尊重し, 安心して暮らす ことのできる地域社会を実現する。

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容	目的, 事業実施により期待される効果
民生費	障害福祉費	83	新	障害者虐待防止対策支援事業	350	障害者虐待防止法に基づき, 県・労働局と連携するとともに, 専門職チームである「笠岡市障害者虐待防止支援チーム」の助言を受けながら, 虐待事例に対応する。	養護者・障害者支援施設職員・使用者による障害者に対する虐待を防止し, 権利利益の養護を図る。
	老人福祉費	87	新	大島海の見える家東屋修繕事業	1,890	白蟻の被害を受けて傷んでいる大島海の見える家の東屋を修繕する。	修繕を行うことによって利用者の安全を確保し, 安心して利用してもらうことができる。
		87		島しょ部の介護・福祉サービスの推進事業	9,051	・島しょ部介護事業等支援補助金 ・島しょ部介護サービス事業補助金 (家賃補助)	島しょ部で実現可能なサービスの参入支援を行うことによって, 増加する介護ニーズに対応できるようにするとともに, 夢ウエル丸の「介護予防」機能を「相互扶助型」介護への転換を目指す。
		87		認知症高齢者支援対策の推進事業(研修事業)	4,875	認知症介護研修センターを拠点として介護職員研修, 市民への啓発, 相談業務を行う。	認知症に対する地域における正しい知識と理解の輪を広げることができる。
		87		ささえあい活動助成事業補助金	2,750	岡山県の補助金等により整備された, 市民が主体的に行う地域福祉活動に対し, 助成を行う。 ふれあい・たすけ愛サービス事業 外出困難者(視覚障害, 高齢者等)の見守り事業	地域の福祉推進活動及び地域の福祉ネットワークづくり活動といった, 行政ではなく住民やボランティアなどによる地域独自の援助活動に対して助成を行うことにより, 新たな支え合いを構築し, みんなで支える福祉のまちづくりを目指す。
		87		高齢者の積極的な社会参加事業(ささえあい活動)	4,141	笠岡市社会福祉協議会が行うささえあい活動(いきいきサロン事業, いのちのバトン事業等)を助成する。	高齢者の長年培った人生経験などを生かした積極的な社会参加を通じて, 地域の活性化を図る。
		87		高齢者の積極的な社会参加事業(シルバー人材センター)	11,500	笠岡市シルバー人材センターの活動を助成する。	

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容	目的, 事業実施により期待される効果
民生費	老人福祉費	89		高齢者の積極的な社会参加事業(老人クラブ)	5,211	笠岡市老人クラブ連合会及び地区単位老人クラブの活動を助成する。	高齢者の長年培った人生経験などを生かした積極的な社会参加を通じて, 地域の活性化を図る。
		89		夢ウエル丸運航事業	25,717	島しょ部の高齢者福祉の充実のため, 福祉船「夢ウエル丸」を運航する。	島しょ部で増加する介護ニーズに応えるため, 福祉船夢ウエル丸を運航し, 島しょ部のサービスの充実をはかることにより, 島しょ部の福祉の増進につながる。
		89		自立支援ヘルパー事業	725	要介護認定の非該当者が日常生活上の支援を必要とする場合, ホームヘルパーの派遣を行う。	高齢者の自立した生活の継続が可能となり, 要介護状態への進行を防止できる。
		89		老人クラブ健康づくり事業	1,356	笠岡市老人クラブ連合会が行う健康づくり事業を助成する。	趣味・スポーツ活動を行うことにより, 高齢者の生きがいづくりや健康の維持を図る。
		89		地域生活支援体制の整備(介護予防・高齢者福祉事業の推進)	2,697	高齢者が安心して生活できるよう緊急通報装置の設置, 日常生活用具の給付を行う。	高齢者が介護や支援が必要な状態になっても, 安心して長年生活してきた地域で暮らし続けることができるような, 地域生活支援体制の整備が進む。
	医療給付費	89	新	子ども医療給付事業の充実 小学校4年から中学校3年修了までの外来新規拡大分を含む。	98,100	小学校1年から中学校3年修了までの外来に係る医療費及び中学校1年から中学校3年修了までの入院に係る医療費の一部負担金の全額を補助する。	子どもの健康の保持と増進に役立ち, 安心して子どもを育てることができる。
		89		単県医療費補助事業	166,510	ひとり親, 障害者, 子ども, 老人に係る医療費の一部(単市子ども医療給付事業を除く)を補助する。	健康管理の向上に役立ち, 福祉の増進を図ることができる。
	老人保護措置費	91		老人ホーム入所者委託費	89,759	経済上および環境上の理由により在宅での生活が困難な高齢者に対して, 老人ホーム入所措置を行う。	高齢者の生活の安定を図る。

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容	目的, 事業実施により期待される効果
民生費	児童福祉 総務費	95	新	子ども条例施行記念事業	375	笠岡市子ども条例の施行を記念して、子どもや子育て家庭を対象としたイベントを行う。	記念イベントを開催し普及啓発を図ること で、子育て家庭を中心とした市民の方々に子ども 条例施行を印象付け、認知度の向上が図られる。
		95		こども発達支援センター運営委託事業	4,500	相談・診察・検査・療育等の機能を併 せ持った支援拠点施設「こども発達支援 センター」を効率的・持続的・安定的に 事業展開するために、広島県東部及び岡 山県西部6市2町の共同運営とし、福山 市が管理運営を行い、各市町においては 利用者実績に応じた費用負担とする。	「こども発達支援センター」を利用すること で、発達障害またはその疑いのある就学前児童 への発達課題の早期発見と早期支援につなげて いくことができる。
		95		フリースペース運営補助事業	4,900	家庭に引きこもっている児童・生徒等 に対し社会的な居場所を提供するフリース ペース設置事業を支援するため、運営 団体に補助金を交付する。	不登校やひきこもりなど、社会生活を円滑に 営むうえで困難を抱える小中高生等が気軽に集 えて、相談や活動を行うなど自宅に代わる常設 の居場所の提供を通じて、学校等社会参加がで きるように橋渡しすることで社会的弱者への寄 与が図られる。
		95		障害児子育てサロン運営補助事業	526	障害児を持つ親子の交流サロン事業実 施を支援するため、運営団体に補助金を 交付する。	介護や子育てに関する悩み相談を行いなが ら、障害児を持つ家族同士が集い交流する場を 設けることで、利用者同士の情報交換や保護者 の介護負担や不安の軽減が図られる。
		95	新	子育て・子育て安全ネット運営補助事業	3,170	さまざまな子ども関係団体等が情報 ネットワーク等を構築し、子どもに関す る諸課題の解決にあたる事業を支援する ため運営団体に補助金を交付する。	行政と地域にあるさまざまな子ども関係団体 等が情報ネットワーク等を構築し、必要なサー ビスを必要な人に提供することで、子育てに関 する不安やストレスの軽減を図るとともに、子 ども達の心豊かな成長・発達が期待できる。
		95	新	保育士等処遇改善臨時特例 事業補助金	16,895	保育所運営費の民間施設給与等改善費 を基礎に、保育士等の処遇改善に要する 費用を8私立保育所(公設民営の笠岡保 育所を含む)に交付する。	保育士の処遇改善に取り組む保育所に、補助 金を交付することで保育士の人材確保が図ら れ、子ども達の心豊かな成長・発達が期待でき る。

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容	目的, 事業実施により期待される効果
民生費	児童福祉 総務費	97		現代版『寺子屋』事業	378	放課後児童クラブに外国人教師を派遣し、あそびの中で英語に親しむ。 (5箇所を実施)	放課後のリラックスした雰囲気の中で生きた英語に触れることで、異文化に関心、親しみがもて、コミュニケーション能力の向上が期待できる。
		97		要保護児童対策事業	5,349	虐待を受けた児童の早期発見に努め、児童の安全を確保し、良好な環境で生活できるように支援を行う。 集団生活での幼児の困り感等の解消に向けた支援として、4歳児及び5歳児発達支援事業を実施する。	児童虐待による児童の人権侵害を防ぐことで、児童が心身ともに健やかに育つことができる。 幼児の集団生活での困り感等の解消を図ることで、円滑な就学へつなげることができる。
	児童委託費 保育所費	19		保育所保育料減免拡充事業 (H24からの継続事業)	39,500 (歳入の減)	既存の保育所同時入所多子減免制度を受けている児童を除いて、昨年度と同様に保育所同時入所に限らず、住民票上、第2子について25%、第3子以降は50%の保育料減免を行う。	同時入所でなくても、広く制度が受けられるように保育料減免の拡充を行うことで、子育て世帯の経済的負担の軽減を図るとともに、少子化対策につながり定住促進が期待できる。
	保育所費	99		保育所エアコン整備事業	6,180	公立保育所調理室へのエアコン設置工 事を実施する。 5保育所, 5ヶ所	エアコン設置により、食品衛生環境の改善を図ることで、安全で安心な保育環境づくりが図られる。
		99		保育所トイレ整備事業	7,180	老朽化した和式トイレを洋式トイレに 改修するとともに、供用開始となった外 浦保育所については併せて公共下水道に 接続する。 2保育所, 7ヶ所	家庭で主流となっている洋式トイレへの改修や公共下水道接続を行うことで、入所児童に快適な保育環境が確保できる。

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容	目的, 事業実施により期待される効果
民生費	児童措置費	101		児童手当等給付事業	763,800	中学校修了まで(15歳に達する日以後の最初の3月31日まで)の児童を養育している者に, 次の月額を支給する。 0~3歳未満 一律15,000円 3歳~小学校修了まで ・第1子, 第2子 10,000円 ・第3子以降 15,000円 18歳の誕生日後の最初の3月31日までの児童のうち, 3番目以降をいう。 中学生 一律10,000円 所得制限以上 一律5,000円	次代の社会を担う児童の健やかな成長を社会全体で支援し, 子育て家庭等の生活の安定を図ることができる。
		101		障害児相談支援事業	500	18歳未満の障害児が障害福祉サービスを利用するための, サービス利用計画の作成及びサービス調整を行う。	障害児の心身の状態に応じたサービス利用計画を作成するとともに, 利用中における効果の検証を実施することにより, 適切なサービス提供を図る。
		101		障害児通所給付事業	48,415	18歳未満の障害児に対し, 児童福祉法による障害福祉サービスを提供する。 ・児童発達支援給付事業	障害福祉サービスに係る給付を行い, 障害児の福祉の増進を図る。
	扶助費	103		生活保護事業	661,300	真に困窮している市民に最低限度の生活を保障する。	要保護者が経済的又は社会的に自立した生活を送れるよう支援するとともに, 心豊かに暮らせる地域社会の増進を図る。
	生活保護施設費	103		生活保護施設運営費	157,800	生活保護法に基づき, 身体上又は精神上不自由な人に生活の場を提供し, 社会の一員として自主的に生きていけるよう援助する。	入所者の自主性を尊重し, 一人ひとりのニーズに対応したサービスを提供する。
衛生費	保健衛生 総務費 ほか	109 111 531	新	いきいき笠岡21(2期) はぐくみ笠岡21(2期) 食育推進計画(2期) 策定事業	3,240	保健計画(いきいき笠岡21)・母子保健計画(はぐくみ笠岡21)・食育推進計画の3計画を一括して見直しを行う。	一括して計画を見直すことにより, 生涯を通じたライフステージごとの課題と目標を設定した総合的な保健計画となり, 市民一人一人が生涯を通じた健康づくりに取り組むことができる。

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容	目的, 事業実施により期待される効果
衛生費	保健衛生 総務費	109		不妊治療支援事業	2,250	不妊で悩む夫婦に対し, 治療費の一部を助成する。 ・補助率1/2(限度額15万円/回) ・一対象者6回(90万円)まで	不妊治療の経済的な負担を軽減し, 安心して治療を受けることができる。
		109		不育治療支援事業	900	不育で悩む夫婦に対し, 治療費の一部を助成する。 ・補助率1/2(限度額15万円/回) ・一対象者6回(90万円)まで	不育治療の経済的な負担を軽減し, 安心して治療を受けることができる。
		109		島しょ部妊婦等定期旅客船 交通費助成事業	52	島しょ部に在住する妊婦及び乳児の保護者に対し, 健康診査や予防接種時における船賃の一部を助成する。	子育て世代への支援を行い, 経済的負担の軽減を図り, 島しょ部においても, 安心して子どもを産み育てることができる。
		109	新	未熟児養育医療事業	2,517	養育のため病院又は診療所入院することを必要とする未熟児に対し, その養育に必要な医療費を扶養義務者の所得に応じて給付を行う。(県から権限移譲)	未熟児は, 正常な新生児に比べて疾病にもかかりやすく, 心身の障害を残すことも多いことから, 生後速やかに適切な処置を講ずることが必要である。必要な医療を行うことで, 健康に成長することに寄与する。
		109		はぐくみ笠岡事業	7,797	初妊産婦・新生児を中心に家庭訪問や教室を開催し, 発達, 栄養, 生活環境, 疾病予防など, 出産や育児に関する相談や保健指導を行う。	出産・育児の不安を解消し, 母子への適切な支援を行うことで, 健康の保持と増進を図ることができる。
		109		母子健診事業	33,918	妊婦一般健康診査, 乳児一般健康診査の健診費の一部を公費負担し, 乳児の健やかな成長と母体の健康に留意するよう促す。 また, 乳児・1歳6箇月児・3歳児健康診査を実施し, 適切な指導助言を行う。	妊産婦及び乳幼児の健診を直接又は医療機関へ委託して実施し, 乳幼児及び家族の健康の保持と増進を図ることができる。
		111		在宅当番医制事業	2,685	日曜・祝祭日・年末年始に1医療機関を休日当番医として指定し, 午前9時から午後5時までの間診療を行う。歯科は年末年始に実施する。	休日でも市内に1医療機関が当番で開院することにより, 急な受診を希望する市民の受診機会を確保する。

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容	目的, 事業実施により期待される効果
衛生費	保健衛生 総務費	111	新	井笠圏域二次救急医療体制 整備事業	1,036	在宅当番医制では対応できない入院などを必要とする重症患者を井笠圏域で輪番制により対応する。	井笠圏域で1医療機関が輪番で開院することにより, マンパワー不足を解消し, 圏域内の住民が救急医療を円滑に受けられるようにする。
		111		がん検診推進事業	5,158	節目年齢の対象者に無料クーポン券を発行することにより, 子宮頸がん・乳がん・大腸がんの検診受診率向上を目指す。	検診受診の負担軽減を図ると共に, 検診受診のひとつの契機となり, 受診率の向上が図られ, ひいては保健の充実・医療費の抑制に寄与する。
		111		がん検診事業	39,092	子宮頸がん検診(対象20歳以上の女性), 乳がん検診(同30歳以上の女性), 肺がん・胃がん・大腸がん検診(同40歳以上), 前立腺がん検診(同50歳以上の男性)の検診を実施する。	がんを早期発見し, 早期治療につなげることにより, 健康増進・医療費抑制を図る。引き続き受診しやすい環境づくりに努めて, 受診率の向上を図る。
		111		後期高齢者健診事業	8,170	75歳以上の後期高齢者を対象とした健康診査を実施する。	高齢者の健診を実施することにより病気の早期発見に努める。引き続き受診しやすい環境づくりに努めて, 受診率の向上を図り, 医療費の抑制につなげる。
	予防費	113		子ども予防接種事業	68,190	予防接種法によって対象疾病, 対象者及び接種期間などが定められた定期予防接種を, 医療機関へ業務委託し実施する。	疾病の発症を防ぐことにより, 乳幼児が健やかに育ち, 安心して子育てを行うことができる。また, 罹患した場合の重症化を防ぐことによる医療費抑制が期待できる。
		113		成人予防接種事業	27,110	65歳以上の高齢者等を対象とした予防接種事業を実施する。	高齢者のインフルエンザの発症や重症化の予防のため実施する。このことにより, 医療費抑制が期待できる。
	環境衛生費	113		西部衛生施設組合負担金 (斎場分)	24,458	近隣市町と共同で火葬場の管理・運営を行うための負担金	火葬場を管理・運営し, 市民の生活環境と公衆衛生の向上を図る。

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容	目的, 事業実施により期待される効果	
衛生費	環境衛生費	113		住宅用太陽光発電システム 設置費補助事業	18,210	自ら居住する市内の住宅に太陽光発電システムを設置する者に, 2万円/kw (市外業者と契約の場合)を16万円を限度に, 若しくは3万円/kw (市内業者と契約の場合)を24万円を限度として補助する。	太陽エネルギーの利用を促進し, 地球温暖化防止に直結するCO2を削減するとともに, 市民の意識啓発を図る。	
	公害対策費	115		環境調査・測定事業	3,235	大気, 水質及び自動車騒音監視等の定期的及び臨時的な測定を業務委託する。	環境に対する調査, 測定を行うことで, 生活環境の改善を図る。	
	病院費	115		病院事業会計補助金	378,010	地方財政計画に定める建設改良, 救急医療, 高度医療, 医師確保対策などに要する経費と不採算部門の運営に要する経費に対し補助する。	地方公営企業法等に定める経営に関する基本原則を堅持しながら, 市民病院の経営の健全化を促進し, 経営基盤を強化することにより, 信頼される地域医療の維持を図る。	
	清掃総務費		117	新	廃棄物減量等推進事業	258	一般廃棄物の減量等に関する事項を審議し, 市長に答申を行う委員会を開催する。 (平成25~26年度予定)	一般廃棄物減量等に関する事項の審議を行い, 廃棄物の減量に関する施策(指定袋を含む)の答申をしてもらう。
			117		分別収集委託事業	54,002	分別収集品目の一部収集業務を業者に委託する。	資源の有効活用を行い, ごみの減量化を図る。
			117		西部衛生施設組合負担金 (斎場分を除く)	290,135	近隣市町と共同でし尿・不燃ごみの中間処理, ごみの最終処分等を行うための負担金	し尿・ごみ処理を行い, 生活環境の改善を図る。
			117		西部環境整備施設組合負担金	460,463	近隣市町と共同で可燃ごみの中間処理を行うための負担金	可燃ごみの処理を行い, 生活環境の改善を図る。
			117		ごみ処理広域化対策 西部ブロック協議会会費	8,570	ごみ処理広域化対策西部ブロック協議会会費(西部衛生施設組合内に設置した建設事務局に係る経費)	ごみ処理の広域化を推進するため, ごみ処理施設の適地選定を行う。

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容	目的, 事業実施により期待される効果
衛生費	塵芥処理費	119		資源回収補助事業	10,500	資源回収を行う町内会や子供会等の団体に報奨金を支給する。	資源物の回収により, ごみの減量化を図る。
		119		指定ごみ袋作成及び配布事業	17,108	指定ごみ袋を作成し, 各家庭に一定量無料配布する。	一定量の指定ごみ袋を無料で配布することで, ごみの減量化を意識づけ排出抑制を促す。
		119		廃棄物収集委託事業	105,404	陸地部(一部)の可燃物・不燃物の収集を業者に委託する。	廃棄物を収集処理することで, 住み良い快適な生活環境を確保する。
		119		不法投棄対策事業	1,500	市内の見守り, 監視, 防止対策を行い, 関係機関と連携して不法投棄の取り締まりを行う。	不法投棄を防止し, 市民の意識啓発を図る。
		119		ごみ収集施設設置補助事業	2,700	地区のごみ収集施設設置に対し150千円を上限に費用の補助をする。	地区のごみ収集施設の整備を促進し, 環境美化や収集業務の効率化を図る。
		119		生ごみ処理容器購入補助事業	763	生ごみ処理容器購入に対し経費の1/2を補助する。	生ごみ処理容器の普及を促進し, ごみの減量化を図る。
	し尿処理費	119		し尿収集委託事業	83,310	市内の家庭, 事業所から出るし尿の収集を業者に委託する。	し尿を収集処理することで, 住み良い快適な生活環境を確保する。
労働費	労働諸費	123		企業・雇用情報提供事業	2,037	インターネット上で市内企業の雇用情報, 企業情報を提供するために情報収集・情報発信を行う。	インターネットを用いて, 企業の情報発信を行うことで, 課題となっている雇用の確保や優秀な人材の確保また, 異業種間の交流をもたせ, 産業の活性化を図る。

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容	目的, 事業実施により期待される効果
労働費	労働諸費	123		新規学卒者雇用奨励金交付事業	2,000	市内に住所を有する新規学卒者を常時雇用した事業者に対し、一人につき10万円の雇用奨励金を交付する。	新規学卒者(卒業3年以内の者)の雇用の拡大と定着を図ることにより定住人口の確保につながる。
		123		就職説明会開催事業補助金	643	大学生を対象とした、井笠圏域の企業との就職面接会を開催する。	地元就職を希望する大学生と、優秀な人材を確保したい中小企業とのマッチングを行い、情報不足によるミスマッチングの解消と地域の確実な労働力の確保を支援する。
	労働者福祉センター費	123	新	サンライフ笠岡屋上防水等事業	9,000	昭和59年の建設以来、老朽化が進むサンライフ笠岡の屋上の防水工事を行う。	サンライフ笠岡利用者が気持ちよく利用ができるようになり、施設利用の促進を図る。
農林水産業費	農業振興費	129		バイオマスタウン推進事業	410	笠岡市バイオマスタウン構想の実現に取り組み、笠岡湾干拓地内のバイオマス資源の利活用により循環型農業システムの構築を目指す。	地域農業の活性化を目指すとともに持続可能な循環型社会を形成することで、環境にやさしい農業を推進する。
		131		大空と大地のカーニバル	5,500	空港施設を活かした航空ショー、笠岡湾干拓地の特性を活かした大地のイベントを実施する。	道の駅「笠岡ベイファーム」と農道離着陸場を有機的に結びつけ、笠岡湾干拓地の活性化と笠岡を広くPRする起爆剤にすると共に地場産品の販売強化を行う。
	農地総務費	133		笠岡湾干拓地水質浄化対策事業	478	笠岡湾干拓地水質浄化対策検討会の提案した14項目の対策の内、住民・事業者参加型の負荷軽減対策として、微生物を活用した「えひめA I -2」の普及活動などを行う。	笠岡市バイオマスタウン構想と連携し、農業関係者、市民、行政が連携して環境負荷の低減に努めつつ、現状の悪化した水質に対する浄化対策の推進を図る。
		133	新	バイオディーゼル燃料循環型構築実証実験事業	3,514	景観作物であるヒマワリの種から搾油して天ぷら油として使用し、その後、油を回収してBDF燃料を作り、農機具の燃料として使用する実証実験を行う。	干拓地において持続可能な循環型農業モデルの構築を推進し、あわせて、知的障害者の社会貢献事業等を目的として活動している団体を支援できる。

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容	目的, 事業実施により期待される効果
農林水産業費	農業用施設 維持費	133		農業用施設維持修繕事業	18,200	農業用排水路, ため池, 農道等の施設維持修繕	農業用施設の維持修繕を行い, 整備に努める。
	農業用施設 改良費	135		単市土地改良事業	30,830	ため池補強工事及び水路改良工事	ため池の漏水を食い止め災害防止を図るとともに, 農業用水を確保し農業生産性の向上が図られる。
		135		非補助かんがい排水事業	25,790	井堰設置工事及び水路改良工事	営農労力が節減され, 農業生産性の向上が図られる。
		135		非補助農道改良事業	14,790	農道改良工事 2路線	
		137		非補助農道舗装事業	6,680	農道舗装工事 2路線	
	漁港管理費	143		水産基盤ストックマネジメント事業	30,400	防波堤や物揚場等の漁港施設について, 施設の変状や劣化度の調査・分析を行い, 機能保全計画を策定する。	漁港施設の長寿命化を図りながら, 将来の改良・更新コストの縮減, 平準化を図る。
	漁港建設費	145		湛江漁港改修事業	158,870	既設防波堤の撤去, 物揚場・船揚場の整備及び埋め立て工事を行う。	漁業施設用地の確保と安全係留施設の拡充により, 漁業の労働環境を改善し活性化を図るとともに, 地区民の生活利便性の向上を図る。
145			真鍋島漁港整備事業	21,200	漁船の安全な係留や陸揚げ作業の軽労化を図るため, 浮棧橋の整備を行う。	漁港利用者の軽労化と利便性を向上させ, 離島漁港の拠点化の推進と活性化を図る。	

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容	目的, 事業実施により期待される効果
農林水産業費	漁港建設費	145	新	高島漁港改修事業	6,000	防波堤建設を事業化するために必要な測量及び基本計画の策定を行う。	防波堤の建設により荒天時の港内静穏度を確保でき, 台風等の異常気象時に船舶を他港に避難させなくてもよくなるため, 漁業者等が島を離れずにすむので防災体制が充実できる。また, 漁業の労働環境が改善され, 活性化が図られる。
		145		横江漁港高潮対策事業	39,040	高潮時の海水の越流や逆流を防止する胸壁や陸閘等の海岸保全施設を設置する。	台風や異常高潮時の浸水被害の防止, 防災対策時の労力の軽減を図る。
		145	新	高島漁港高潮対策事業	8,220	高潮時の海水の越流や逆流を防止する胸壁や陸閘等の海岸保全施設の設計を行う。	
		147		真鍋島漁港高潮対策事業	52,760	高潮時の海水の越流や逆流を防止する胸壁や陸閘等の海岸保全施設を設置する。	
		147		金風呂漁港高潮対策事業	55,880	高潮時の海水の越流や逆流を防止する胸壁や陸閘等の海岸保全施設を設置する。	
		147		真鍋島漁業集落環境整備事業	52,800	漁業集落道の拡幅改良工事を行う。	
商工費	商工業 振興費	149		産業振興ビジョン策定事業	4,942	本市の産業の現状を分析・整理し, 産業振興に取り組む方針及び施策を示した産業振興ビジョンを策定する。	市内の産業を総合的に捉えることにより, 時代に対応した特色のある本市の産業振興施策の推進を図ることができる。
		149		起業支援事業	4,000	市内に新規で起業する者を対象に補助金を交付する。	市内での起業を促進させ, 働く場の創出・確保することで, 定住化を促進する。

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容	目的, 事業実施により期待される効果	
商工費	商工業 振興費	149		創業塾支援事業補助金	400	笠岡商工会議所が開催する創業塾の補助を行う。	創業塾を受講することで, 起業の心構え, プランニング, マーケティングなどを習得し, より専門的な知識を得た方の市内での起業を促す。	
	企業誘致 促進費	151		新設工場等設置奨励事業	8,172	工場または事業場等を市内に新たに設置する者に対し, 最初に固定資産税を賦課された時から5年間, 奨励金を交付する。	初期投資の負担軽減を図ることで, 企業立地を促進する。	
	観光費		151		笠岡ぐるっと博事業	2,430	昨年度に引き続き, 市内飲食業店などを巡るスタンプラリーを実施する。加えて, 今年度は市外からの利用者増加策を図る。	市民が市内飲食業店などを知り, 利用することで市内飲食業店の活性化と地産地消推進が期待できる。加えて, 市外者の利用という交流人口増加により観光客数増加が見込める。
			151	新	住吉港観光駐車場整備事業	7,000	岡山県が所有する倉庫跡地を利用して, 新たに観光駐車場を整備する。	笠岡諸島への玄関口である住吉港の駐車場を整備することで, 来島者の利便性が図られるだけでなく, 夏季に問題となっている路上への不法駐車減少を図る。
			151	新	離島観光活性化事業補助金	480	笠岡市観光連盟が笠岡諸島PRのために旅行業者に委託して実施する離島観光ツアーに係る費用の一部を補助する。	停滞しているツアー客を増やし, 持続可能なツアーの仕組みを作り上げることによって, 観光事業による離島の地域活性化を図る。
		151		修学旅行誘致事業補助金	565	学校関係者等が笠岡市内への修学旅行を目的とした視察に訪れる経費の一部を補助することで誘致数の増加を図る。 (上限1団体3万5千円) 体験学習の経費の一部を補助 (上限1団体3万円)	年々減少している白石島への修学旅行件数を増やすことで, 地域の振興及び雇用の確保を図る。	

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容	目的, 事業実施により期待される効果
商工費	観光費	151		道の駅 「笠岡ベイファーム」 活性事業	19,633	季節の花にちなんだイベントを実施する。 (菜の花...3/21, ポピー...5/19, ひまわり...8/4, コスモス...10/13) 障害者用展望台を継続して設置する。 臨時駐車場の排水路を改修する。	次の効果により道の駅の活性化を図る。 花, 地域の特産品の販売, ファミリー層を取り込んだイベントを開催することで誘客及び地域の振興を図る。 障害者の方にも花を身近に見学していただける。 イベント時の臨時駐車場として利用できることで渋滞緩和を図る。
土木費	道路橋梁 総務費	157		防犯灯管球取替助成事業	4,400	防犯灯, 街路灯の管球取替作業費を助成することにより, 照明器具等の維持管理に努める。	居住環境の向上を図り, 安心して安全に暮らせるまちづくを目指す。
		157		道路台帳補正事業	14,800	道路区域の変更に伴い, 道路台帳を修正する。	台帳を整備修正することにより, 道路の適正管理を図る。
	道路維持費	159		道路維持事業	90,900	市内全域の市道維持修繕工事等 400箇所程度	市道の維持管理を実施し, 通行者の安全を図る。
	道路新設 改良費	159		単市オーバーレイ事業	17,000	市道オーバーレイ工事 30箇所程度	道路の機能保全を図り, 安心・安全な通行を確保する。
		159		単市改良事業	26,100	道路改良 10路線	計画的に道路改良を行い, 快適な市民生活の実現及び交通安全の確保に努める。主に地区内の生活道路として, 生活の利便性, 交通の安全性が向上する。
		159		単市交通安全事業	7,800	交差点の改良及び待避所設置 2路線	道路の機能保全を図り, 交通安全の確保に努める。主に地区内の生活道路として, 安心・安全な通行を確保する。

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容	目的, 事業実施により期待される効果
土木費	道路新設改良費	159		単市舗装事業	6,000	道路舗装 4 路線	計画的に道路舗装を行うことにより, 生活の利便性, 交通の安全性が向上する。
		159		地方道路整備事業	83,870	道路改良 9 路線	公共土木施設の改良を推進することにより, 生活基盤が強化され, さらに生活の利便性, 交通の安全性が向上する。
		159		地方道路舗装事業	9,240	道路舗装 6 路線	
		159	新	笠岡159号西ノ浜新田西ノ浜線道路改良事業 (隅田川1号橋改修事業)	395,580	市道笠岡159号西ノ浜新田西ノ浜線の普通河川隅田川に架かる隅田川1号橋の架け替え工事を行う。 (H26債務負担行為 橋梁上部工事 85,000)	
	159		狭あい道路整備等促進事業	37,860	道路改良 3 路線	計画的に道路改良を行い, 快適な市民生活の実現及び交通安全の確保に努める。主に地区内の生活道路として, 生活の利便性, 交通の安全性が向上する。	
	橋梁維持費	161		橋梁維持事業	2,150	橋梁維持修繕	橋梁の維持管理を実施し, 通行者の安全を図る。
	橋梁新設改良費	161		地方橋梁整備事業	70,000	橋梁新設 1 箇所	公共土木施設の改良を推進することにより, 生活基盤が強化され, さらに生活の利便性, 交通の安全性が向上する。
	河川総務費	163		自然災害防止事業	26,990	河川等 4 箇所	河川災害防止の施設整備を計画的に行い, 河川としての機能を回復させ, より安心・安全な生活基盤の強化を図る。

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容	目的, 事業実施により期待される効果
土木費	河川総務費	163	新	自然災害防止事業 (沿岸部浸水対策事業)	46,210	排水ポンプ設置工事 2箇所 浸水対策検討業務 1箇所	ポンプを設置して洪水時の浸水被害を防止し, 安心な生活を図る。
		163		単市河川改修事業	48,700	河川改修 16河川	計画的な改修を行い, 河川としての機能を回復させ, 安心・安全な生活基盤の強化を図る。
		163		単市河川浚渫事業	3,000	河川浚渫	河川に堆積した土砂及び雑草を除去することで, 河川を元の機能に回復させる。これにより, 洪水時の氾濫防止や低水位時の周辺への悪臭が解消され, 安心・安全な生活基盤の強化を図る。
		163		単市河川修繕事業	19,800	市内全域の河川・排水路の修繕工事等 80箇所程度	河川の維持管理を実施し, 安心・安全な生活基盤の強化を図る。
	港湾管理費	165		港湾施設長寿命化計画策定 事業	6,000	防波堤や物揚場等の港湾施設について, 施設の変状, 劣化度の調査・分析を行い, 長寿命化計画を策定する。	港湾施設の長寿命化を図りながら, 将来の改良・更新コストの縮減, 平準化を図る。
	港湾建設費	165		大浦港改修(統合補助)事業	68,450	高潮位時に冠水する物揚場の嵩上げやフェリーの係留施設を整備する。	港湾施設としての機能が向上し, 飛島地区民の生活利便性が向上する。
		167		豊浦港高潮対策事業	33,390	高潮時の海水の越流や逆流を防止する胸壁や陸閘等の海岸保全施設を設置する。	台風や異常高潮時の浸水被害の防止, 防災対策時の労力の軽減を図る。

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容	目的, 事業実施により期待される効果
土木費	都市計画 総務費	169	新	土地利用計画の見直し事業	8,000	笠岡市都市計画マスタープランで都市計画に関する基本的な方針, 具体性ある将来ビジョンやまちづくりの方針を定めるため, 都市計画に関する基礎調査を行う。	調査結果に基づき, 都市計画に関する基本的な方針を都市計画マスタープランに位置付け, 良好な都市環境の形成と持続的に発展できるよう, 秩序ある市街地の整備と合理的な土地利用を図る。
		169	新	都市計画図電子化事業	43,660	笠岡市全域の空中写真を撮影し, 昭和44年に測図した既存の都市計画図のデジタル化を行う。	地形図をデジタル化することで, 地図情報を多目的に利用し, 業務の効率化・高度化を推進し, 市民サービスの向上を図る。また, 将来的に統合型GISを活用することにより, 情報の共有化・一元化を推進する。
		169	新	J R 笠岡駅周辺整備検討事業	4,000	J R 笠岡駅南周辺に係る事業手法の検討及び事業効果の分析により, 事業実施の進行について検証する。	J R 笠岡駅南周辺整備を進行することにより交通渋滞の緩和, 歩道者の安全確保及び利便性の向上を図る。
		169		建築物耐震診断・耐震改修等補助事業	1,000	昭和56年5月31日以前に建築された木造住宅, 及び建築物の所有者が行なう耐震診断及び耐震改修に要する経費について補助を行う。	建築物の安全性の向上を図り, もって, 災害に強い街づくりの推進を目指す。
		169		住宅リフォーム助成金交付事業	30,000	地域経済の活性化や市民の居住環境の向上を図るため, 市民が市内の施工業者を利用して個人住宅等のリフォームを行う場合に, 経費の一部を助成する。	地域経済の活性化及び市民の住環境の向上を図る。
	公園管理費	171		公園管理委託事業	152,520	かさおか太陽の広場をはじめ, 各地区の公園・緑地の維持管理業務を委託することにより, きめ細かく効率的な管理を行う。	緑のある良好な環境を保ち, 憩いと潤いのあるまちを目指す。
		171		公園修繕事業	4,700	設備修繕工事・遊具修繕工事等の公園修繕を行い, 利用者の利便と安全対策に努める。	

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容	目的, 事業実施により期待される効果	
土木費	公園管理費	171		公園整備事業	3,800	公園施設設置工事・公園植栽工事等の公園整備を行い, 利用者の利便と安全対策に努める。	緑のある良好な環境を保ち, 憩いと潤いのあるまちを目指す。	
	街路事業費	171		街路樹管理委託事業	12,000	駅前川辺屋線ほか17線の街路樹の維持管理業務を委託することにより, 効率的に市街地のまちなみ景観の保全を図る。	生活道路の安全性を高めるとともに, 景観の保全を保つ。	
	下水道費	171		合併処理浄化槽設置整備事業補助金	42,020	合併処理浄化槽設置費用補助 国・県補助分 100基 市単独補助分 5基	補助対象となる合併浄化槽の設置に対し, 補助金を交付することにより, 浄化槽の設置を促進し, 生活排水による公共用水域の水質汚濁を防止する。	
	住宅管理費		173	新	公営住宅長寿命化計画策定事業	4,367	老朽化した市営住宅の計画的改修(建替え含む) を行うため長寿命化計画を策定する。	入居者に安全で良好な住環境の提供を図る。
			173		公営住宅維持管理事業	5,801	エレベーター保守点検等の委託を行い, 安全・安心な公営住宅の維持管理に努める。	居住環境の向上を図り, 住みやすいまちを目指す。
			173		公営住宅維持補修事業	27,600	公営住宅の老朽箇所の改善等を行い, 居住環境の向上を図る。	
消防費	常備消防費	175		笠岡地区消防組合負担金	652,840	消防体制の充実強化はもとより, 消防施設設備の整備を図るための負担金。 ・消防救急デジタル無線整備工事 ・笠岡消防署改修工事 ・鴨方消防署耐震工事実施設計費	複雑・多様化・高度化する災害など消防需要の変化に対応し, より実態に即した消防力を整備することにより, 消防サービスの充実を図る。	

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容	目的, 事業実施により期待される効果
消防費	常備消防費	175		岡山県消防防災ヘリコプター運航連絡協議会負担金	2,540	岡山県消防防災ヘリコプターの運航負担金	災害時の情報収集や物資輸送, 遭難事故の捜索や救助, 林野火災の空中消火, 救急患者の搬送などに対応する岡山県消防防災ヘリコプターが加わることで, 防災力の一層の強化が期待される。
	消防施設費	175		懸垂塔整備事業	2,740	消防拠点施設としての消防機庫に懸垂塔を建設する。 ・白石島分団第2部	警鐘台に替えて懸垂塔を設置することにより, 消防団員の安全管理と消防団の機動力向上を図る。
		175		小型動力消防ポンプ整備事業	2,550	有事の際, 迅速な対応をおこなうべく, 老朽化した小型動力消防ポンプを更新して消防力を強化する。 ・神外分団第3部 ・白石島分団第1部 ・北木島分団第3部	最新の小型動力消防ポンプに更新することにより, 消防・防災力のさらなる強化を図る。
		175		小型動力消防ポンプ積載車整備事業	9,000	老朽化した小型動力消防ポンプ積載車を年次的に更新し, 消防力の向上を図る。 ・白石島分団第1部 ・北木島分団第4部 ・真鍋島分団第1部	最新の車両に更新することにより, 消防・防災力のさらなる強化を図るとともに, 有事の際, 迅速な対応をおこない, 安全で快適なまちづくりが期待できる。
		175		マイクロバス整備事業	6,450	老朽化したマイクロバスを更新し, 機動力の向上を図る。	消防業務や笠岡市の各種業務等のうち多人数の移動や遠距離多人数の交通手段として使用し, 大規模災害や多数傷病者発生時に消防団員等の人員や資器材の輸送及び傷病者の搬送手段として使用する。
	災害対策費	177		海拔表示シート設置事業	4,400	津波などの浸水被害から避難する際の目安となるように, 沿岸部の自主防災組織に要望調査を実施し, その結果をもとに測量を行い, 海拔表示シートを設置する。	津波浸水などのおそれのある地域において, 平素から海拔情報を確認することにより, 防災意識の高揚と地域での避難訓練の促進を図り, 有事の際における迅速, 的確な避難の実行から減災へとつなげる。

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容	目的, 事業実施により期待される効果
消防費	災害対策費	177	新	同報系デジタル防災無線整備事業	15,100	同報系デジタル防災行政無線整備のための実施設計を行う。	屋外拡声器(スピーカー)を市内の災害危険箇所等に整備することにより, 災害時情報伝達の一層の強化を図る。また, J-ALERTシステムと接続することで, 弾道ミサイル情報, 緊急地震速報等を瞬時に広報することが可能となる。
		177		自主防災活動活性化総合支援事業	3,000	岡山県の補助事業である「岡山県地域防災力強化総合支援事業」を利用し, 市内各自主防災会に対し, アンケート調査を実施し, 防災資機材の整備, 地域別防災マップの作成支援, 防災士資格の取得支援を行う。	本事業の実施により, 市内各自主防災会の自主防災活動を活性化させることで, 地域防災力の強化を図る。
教育費	教育振興費	181		教育活動支援事業	26,618	幼稚園及び小・中学校に非常勤支援員を配置し, 発達障害等により生活や学習の面で特別な教育的支援を必要としている幼児及び児童生徒への支援を行う。	支援を必要とする児童生徒等に適切な学習環境を提供するとともに, 教員の負担を軽減し円滑な学校運営を図る。
		181		豊かな心を育む総合推進事業	3,529	幼稚園及び小・中学校が創意工夫を生かして, 多様で広範囲な体験活動を取り入れた特色ある教育活動を円滑に実施するため, 外部講師の招へいや教材購入等を行う。	特色ある学校経営や地域の人材活用を進めることにより, 幼児児童生徒の情操性を育み, 心豊かな人間形成を図る。
		181	新	いじめ・不登校対策総合推進事業	13,154	小・中学校に不登校対策や小学校1年生の支援員を配置し, 児童生徒の支援にあたる。また, カウンセラーやいじめ対策支援員が児童生徒・教職員・保護者などの相談業務等にあたる。	いじめの早期発見・早期対応, 不登校児童生徒への登校支援, 関係機関との連携を強化することにより, 児童生徒の問題行動や不登校の解消を目指す。
	学校管理費 ほか	183 187 191		学校施設営繕事業	65,600	幼稚園, 小学校, 中学校の施設について, 修繕・改修を実施する。	修繕・改修により, 快適な学校生活の向上が図られる。

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容	目的, 事業実施により期待される効果
教育費	学校管理費 ほか	183 185 187 189 191		学校図書・備品購入事業	26,629	幼稚園, 小学校, 中学校の図書及び備品について購入を行う。	学校(園)の図書・教材備品の充実を図ることができる。
	教育振興費	185	新	かさおかホリデーチャレンジ学習支援事業	1,944	公民館等を利用し, 児童の補充的な学習を行う家庭学習サポートの場を月1回土曜日等の休日に提供する。	参加した児童の「基礎的・基本的な知識・技能の習得」に寄与できる。また, 習得できたことをきっかけに学習意欲が高まり, 学校の授業に対してより積極的に臨むようになることも期待できる。
		185	新	小学校理科観察実験アシスタント配置事業	2,025	学力向上の視点等から課題のある小学校4校において, 5・6年生の理科の授業に対して, 観察実験アシスタントを配置する。	理科の授業における観察・実験活動の充実を図る。その結果, 理科好きの児童を増やし, 児童の実験・観察の技能や科学的思考力・判断力・表現力をいっそう高めたりすることに寄与できる。
		185 189		英語だいすき! かさおかつ子育て事業	34,252	民間委託により, 外国語指導助手7人を小・中学校に配置する。	児童生徒の外国語に対する関心を高め, 生きた英語に触れる機会を提供することによりコミュニケーション能力の向上が期待できる。
		185 189		学校ウェブサイト整備業務	994	昨年度, 半数の小・中学校においてCMSによるウェブサイトを整備し, ホームページを公開した。未整備である14校について, 本年度整備し運用する。	インターネットを利用し, 学校を紹介するとともに, お知らせや教育方針等の情報を発信することにより, 開かれた学校づくりを目指す。
		185		教育活動の質の向上のための校務支援システム整備事業	5,398	小学校4校で運用している校務支援システムを, 小学校3校にも導入し, 計7校で運用する。 運用中の中学校5校には, 「出欠席管理機能」を付加する。	教員の負担軽減を図ることにより, 児童生徒と向き合う時間・本質的な業務にかかる時間を確保し, 教育活動の質の向上や学力向上につなげる。

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容	目的, 事業実施により期待される効果
教育費	教育振興費	185	新	授業改善・学力向上のためのデジタル教材等整備事業	3,791	全小・中学校に、道徳教材として情報モラル指導のためのデジタル教材を整備する。また、全小学校にフラッシュ型教材を整備するとともに、全教員に対して研修を実施する。	児童生徒の「基礎的・基本的な知識・技能の習得」等のために有用なデジタル教材を、教員が日常的に工夫しながら活用し、わかりやすい授業が展開できるため、児童生徒の学力向上に寄与することができる。
		185	新	教育用テレビの整備事業	1,792	小・中学校全普通教室へ、50インチ程度のテレビを年次的に整備していく。	これまでに整備したICT機器と組み合わせてテレビを活用することによって、一層の授業改善を図り、より分かりやすい授業が実施でき、児童生徒の学力向上へにつながる。
		185 189		指導用・校務用パソコン整備事業	6,954	教職員1人1台、普通教室に1台ずつパソコンを整備する。	整備したICT機器を活用した授業を行うことにより授業力の向上が見込まれ、より分かりやすい授業が実施でき、児童生徒の学力向上へにつながる。また教職員の校務事務作業の軽減も図られる。
	学校建設費	185 189		学校施設耐震化事業 (中央小学校特別・管理棟耐震補強工事ほか)	63,250	小学校4棟、中学校2棟の耐震工事に伴う実施設計を行うとともに、中央小学校特別・管理棟の耐震補強工事を実施する。	事業実施により、児童生徒が1日の大半を過ごす学習・生活の場である教育環境の安全確保を図るとともに、地域住民の避難場所としての拠点施設を整備することができる。
	教育振興費	189	新	かさおかサマーチャレンジ学習支援事業	135	中学3年生を対象に、数学と英語の補充的な学習を行う場を、夏休みに提供する。	参加した中学3年生に対し、高等学校受験に向けた補充的な学習を行うことにより、生徒の学力向上を支援する。
	社会教育 総務費	193		能・狂言体験学習	339	市内小・中学校での能・狂言体験学習を実施する。	国民文化祭継承事業として、市内小・中学生に対し能・狂言の体験学習を通して伝統芸能に関する関心や理解を深めるとともに豊かな情操を育むことができる。平成24年に制定された「古典の日」の趣旨に添った事業として、心豊かな市民生活や文化的で活力ある社会の実現を目指すことができる。

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容	目的, 事業実施により期待される効果
教育費	社会教育 総務費	193	新	ホフマン窯報告書作成事業	824	近代化遺産である神島ホフマン煉瓦窯の写真等を掲載した報告書を作成する。神島地区, 図書館, 公民館ほか全国の関係機関に配布し, 周知する。	報告書を作成することによって, 地域に残る文化遺産の基礎資料が整備できる。また, その記録を後世に残すことができる。
		195		たくましい笠岡っ子	388	子ども達(小学3年から6年生を対象)が, 自然体験や社会体験を通して主体的に活動し, たくましさを身につけられる事業を実施する。	事業を通して, 課題や困難に子ども達が協力し合って解決し, やさしさ, 思いやり, たくましさを身に付けることができる。
		195		放課後子ども教室	2,209	小学生を対象として, 安全・安心な子どもの活動拠点9箇所(大島, 大井, 今井, 笠岡, 笠岡東, 陶山, こども劇場, 番町, 神島外浦)を設け, 地域の方々の参画を得て, 子ども達と共に勉強やスポーツ・文化活動, 地域住民との交流活動等の取り組みを推進する。	小学生の安心・安全な居場所が確保される。市民が事業に参加できる。
		195		学校支援地域本部事業	1,613	市内4地区(実施校: 8小学校3中学校)で, 地域住民がボランティアとして学校の教育活動を支援する。	地域と学校が連携して子どもたちを育てる気運をさらに高めて地域の力を学校で生かし, 地域の教育力を高めることができる。
	公民館費	197		地区公民館施設整備事業	4,240	地区公民館のトイレや空調の改修及び駐車場舗装工事を行う。	安全で利用しやすい公民館施設に改善を行うことで, 来館者数や利用回数が増加する。
	図書館費	199	新	図書館 視覚障害者サービス事業	352	受付カウンター等館内整備を行い, 視覚障害者へのデジタル音声図書の貸出等のサービスを行う。	音訳ボランティアの協力を得ながら, デジタル音声図書等の貸出や作成を図書館で行うことにより, 図書館司書による関連図書の情報提供やレファレンスサービスを行い, 視覚障害者等への読書活動の支援を行うことができる。
	カプトガニ 博物館費	201		カプトガニ博物館 展覧会事業	2,284	特別展示 「時を超えた生き物たち」 特別陳列 「笠岡の海のくらし展」	魅力的な特別展を開催することで, 小中学生を中心とした, より多くの方々に来館していただき, カプトガニの保護や環境教育をより一層推進する。

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容	目的, 事業実施により期待される効果
教育費	視聴覚ライ ブラリー費	203	新	16mmフィルムデジタル化 事業	179	視聴覚ライブラリーで保有している16 mmフィルムをDVD化する。	デジタル化することで, 貴重な16mmフィル ムの映像資料をより活用しやすく, 広く視聴で できるようにする。
	竹喬 美術館費	203		竹喬美術館展覧会事業	17,256	特別陳列 「さまざまな版画-大正 昭和 平成」 特別陳列 「人を描く - 京都大阪の日本画」 特別陳列「四季を歩む - 竹喬」 特別陳列 「明清の絵画 - 山岡コレクション」 特別展「日本画家の描いた欧州風景」 特別展「村上華岳」 特別陳列「大正時代の竹喬」	市民や来館者の要望に応え, また館蔵品の特 性を活かした魅力ある展覧会を開催し, より多 くの人に優れた芸術作品に触れる場を提供す る。
	保健体育 総務費	207		リレーマラソン大会事業	200	60周年記念事業の中で好評であったリ レーマラソン大会を陸上競技場で開催す る。	幅広く市民参加を呼びかけ, 市民スポーツと して親しみやすい風土づくりを醸成する。
	体育施設費	207		体育施設改修工事	4,770	茂平運動場の防球ネット, 多目的トイ レの改修及び市民体育センターの放送設 備の改修工事を行う。	体育施設の改修を行って, 市民が安心して快 適に利用できるよう利便性を高める。
	海洋 センター費	209		海洋センター改修工事	2,300	白石島海洋センターのミーティン グルーム, 事務室空調設備改修工事を行 う。	
		209		海洋センター備品購入	3,022	体育館, プールの更衣ロッカーを整備 する。	老朽化した体育施設の備品を買い替え, 市民 が安心して快適に利用できるよう利便性を高め る。
特別会計	国保 特別会計	281 ~ 297		国民健康保険保険給付事業	5,466,780	国民健康保険被保険者に係る医療費(保 険者負担分, 支援金, 納付金分を含む) の支払	国民健康保険の加入者が, 安心して医療機関 にかかることができる。

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容	目的, 事業実施により期待される効果
特別会計	国保 特別会計	301		特定健康診査等事業	17,600	40歳から74歳までの国民健康保険被保険者を対象とした特定健康診査・特定保健指導を実施する。	健診結果を元に, 保健指導を行うことにより, 将来出現する高血圧・脂質異常症・糖尿病などの生活習慣病の発生を抑制する。 引き続き受診しやすい環境づくりに努めて受診率の向上を図り, 医療費の抑制につなげる。
	後期高齢 特別会計	391		後期高齢者医療広域連合納付金	664,300	後期高齢者医療に対する保険料納付金	安心して高齢者が医療機関にかかることができる。
	下水道 特別会計	417		公共下水道整備事業	822,620	・汚水幹線・枝線管渠の整備 ・終末処理場増設工事	生活環境の改善, 公衆衛生の向上及び浸水防除並びに公共用水域の水質保全を図る。
		422		特定環境保全公共下水道整備事業	228,860	・汚水幹線・枝線管渠の整備	生活環境の改善及び公衆衛生の向上並びに公共用水域の水質保全を図る。
	土地造成 特別会計	471		分譲地購入者紹介報奨金制度	400	市有分譲地購入紹介者への報奨金の支給	市有分譲地購入紹介者への報奨金の支給により, 市有分譲地の販売促進及び定住促進を図る。
		471		市有地売却促進助成事業	735	市有分譲地購入者への上水道・ケーブルテレビ加入負担金の助成	上水道及びケーブルテレビ加入負担金の助成を行うことで, 市有分譲地の販売促進及び定住促進を図る。
	介護保険 特別会計	517 ~ 529		介護保険保険給付事業	5,100,000	介護保険サービス利用に係る保険者負担分の支払	介護保険サービスが必要な被保険者に適切なサービスを提供することができる。
		531		二次予防事業対象者実態把握事業	7,280	地域包括ケアシステムの中核を担う地域包括支援センター(社協委託)に委託し, 二次予防事業対象者の実態を把握する。	二次予防事業対象者を把握し, 介護予防事業につなぐことによって高齢者の状態悪化を予防する。

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容	目的, 事業実施により期待される効果
特別会計	介護保険 特別会計	531		介護予防健診事業	3,830	介護予防チェックリストによる診断結果に基づき, 介護予防プログラムへの参加を呼びかける。	早期に介護予防プログラムを実施することにより, 要介護者になることを防ぐ。
		535 539		地域生活支援体制の整備 (介護予防・高齢者福祉事業の推進)	34,300	・任意事業 (食の自立支援事業・家族介護慰労金など) ・保健福祉事業 (生きがいデイサービス・家族介護者リフレッシュ事業・かさおかゲンキまつり・島しょ部介護サービス事業など)	高齢者が介護や支援が必要な状態になっても, 安心して長年生活してきた地域で暮らし続けることができるような, 地域生活支援体制の整備が進む。
		535		包括的支援事業	78,850	高齢者の総合相談支援等を行う地域包括支援センターの運営を笠岡市社会福祉協議会(以下「社協」という。)に委託することで, 社協支部など各種地域組織・地域医療との連携を図り, 「地域包括ケアシステム」の構築を目指す。	高齢者が介護や支援が必要な状態になっても, 住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができる。
		539		島しょ部の介護・福祉サービスの推進事業	16,850	・夢ウエル丸デイサービス事業(保健福祉事業)	島しょ部で増加する介護ニーズに応えるため, 福祉船夢ウエル丸を運航し, 島しょ部のサービスの充実をはかることにより, 島しょ部の福祉の増進につながる。